過去の作品展示　×　体験　×　歴史学習

旅行商品のご案内

日本にここにしかない少女漫画家の美術館

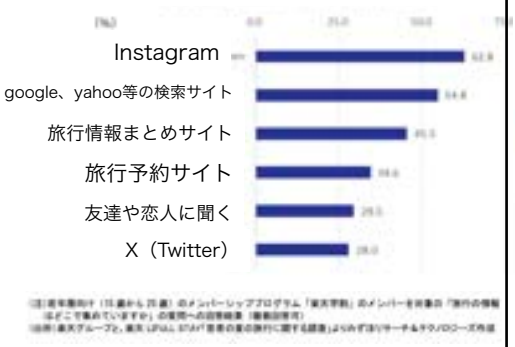
倉敷いがらしゆみこ美術館

2023年12月

アフターコロナの新たな旅行の傾向

一般旅行

若年世代の旅行の情報収集方法



新しい旅の目的

1　地域住民による地域性を押し出した観光業
・地域固有の体験を求める
・自らの旅行支出が地域に還元される
・生の現地体験や魅力を提供
2　時流に乗った情報発信と集客
・SNSでの情報発信、情報収集

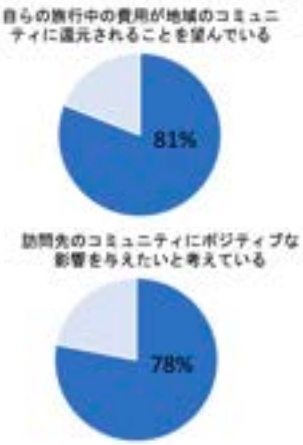
＊いがらしゆみこ美術館には、美術館や倉敷を盛り上げる「プリンセスアンバサダー」が在籍して、日々SNS配信をしています。

インバウンド

目的地を訪れる時に重視する事

（出所）Trip advisor web ページより、みずほリサーチ＆テクノロジーズ作成

高い地域還元志向



新しい旅の目的

1　行ったことのない場所を訪れる
2　新しい体験をする
3　レストランで外食する/
　　新しい食べ物に挑戦
4　旅行先の歴史や文化を学ぶ
5　地域還元志向
　　（Trip Adviser　意識調査）

修学旅行

中学生修学旅行の内容

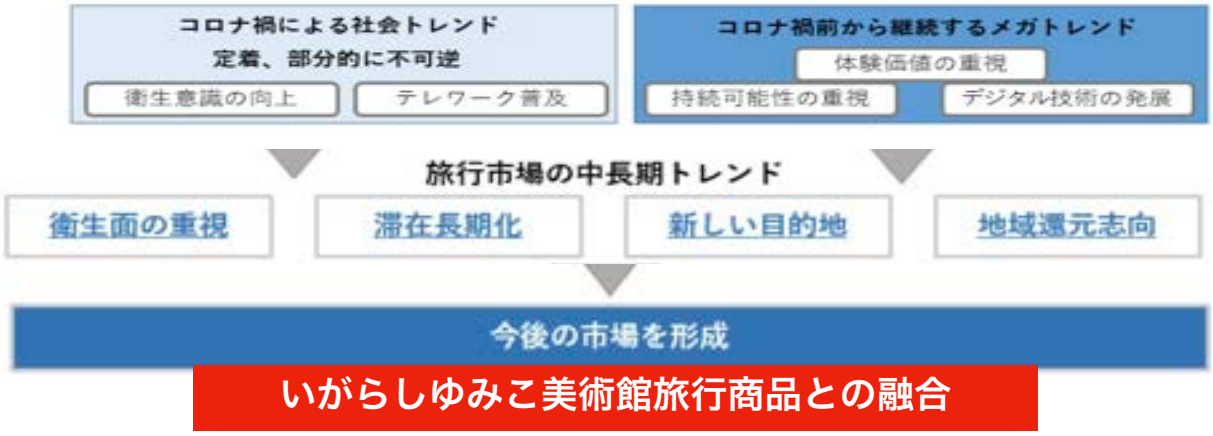
高校生修学旅行の内容

公益財団法人日本修学旅行協会「2021年度実施の国内修学旅行の実態とまとめ」より作図

新しい旅の目的

コロナ禍を経て、学習指導要領の改訂で、中学・高校共に求める展開は
1　主体的・対話的で深い学びの実践
2　探究的な学習
・事前事後の学びを含めたフィールドワーク
・平和学習・SDGs・旅行先での人々との交流
・全体でのストーリーでの学び
3　参加・体験型学習
・授業で行われていた総合的な学習を修学旅行
で実施

新しい旅行の傾向と影響



（出所）みずほリサーチ＆テクノロジーズ作成

倉敷・いがらしゆみこ美術館の概要

2012年（平成12年）５月に、倉敷美観地区の倉敷アイビースクエア北隣にオープン。
キャンディ❤キャンディの漫画家・いがらしゆみこの美術館です。
日本で唯一の少女漫画家の美術館として、国内はもとよりヨーロッパ、東南アジアを中心に世界中の漫画・アニメやキャンディ❤キャンディファンをはじめ、ドレス体験や着物レンタルを楽しむ大勢のお客様で賑わっています。
一般的な美術館、博物館は過去の偉大な作品を展示しますが、弊館は「過去・現在・未来」の美術館として日々進化しております。
2014年10月の日経MJに「プリンセスブームの火付け役（右）」として紹介されてから、全国ネットのTVやマスコミの取材が続き、当館でも新たなコンセプトとして、「プリンセス」をキーワードに、「プリンセス＝衣食住」と位置付け、「衣→いがらしゆみこが描くようなお姫様ドレスの体験」、「食→ピンクカレー（お姫様は茶色のカレーは食べませんことよ）」、「住→宮殿風のカフェ（増設）」、を展開。
2018年（平成30年）の西日本豪雨災害の復興イベントとして、いがらしゆみこ美術館を運営している株式会社明日絵が中心となり2019年2月に「倉敷が元気だった江戸時代を再現した『倉敷天領物語』」で美観地区を舞台に、花魁道中や倉敷に残る「白狐伝説」から、狐の嫁入り行列などを開催して、毎年の恒例行事になっています。
普通の着物体験に加えて、花魁着物体験や狐の花嫁体験も人気です。
平成12年の開館当初から構想を練っていた、倉敷の歴史を元にした、キャンディ❤キャンディのような小説「倉敷物語はちまん」を10周年の時に出版し、20周年記念事業として令和4年に文化庁の補助事業を活用した映画「倉敷物語はちまん」を製作し、現在全国で上映中です。
この映画は、明治25年から昭和5年までの、倉敷が経済・文化的に大きく発展する時代を舞台に、一人の少女の成長を描いた歴史ラブストーリーで、今回の映画は青春期までの前編です。
映画を作り始めてすぐに、ロシアとウクライナの戦争が始まり、この映画を観た大勢の子どもたちが、そのストーリーから「戦争の悲惨さ」を感じたようで、平和教育になったように感じています。

日経MJ
トレンド
いくつになっても…
プチプリンセス
ふわふわドレスで記念撮影
ひらひらカーテン 至福の部屋
子供の頃の夢 日々に潤い

いがらしゆみこ美術館でのメニューのご紹介

文化体験

各種着物体験（着付：お一人10分～/体験時間：約30分～）

・右リストのような着物のレンタルが可能です。
・着物一式、着付け小物、髪飾りの他、
・ソフトドリンク無料サービス
・いがらしゆみこ美術館入館料無料
・雨天の場合：有料撮影江戸座敷を無料解放
＊予約料金：ネットご予約の料金と同額（赤文字金額）→
＊旅行会社様に手数料10%をお支払い致します。
＊美観地区などを自由散策（10時～17時/時間外応相談）
＊カメラマンの撮影などもご相談ください。
＊団体での着付けも柔軟に対応します。ご相談ください。

特殊着物体験

・倉敷花魁変身体験
・狐の花嫁変身体験
・京都で修行した専門スタッフによる、本格的な地毛結の結髪、白塗りドーラン化粧、着物お支度
＊料金：ネット予約料金でご対応致します。
＊旅行会社様に手数料10%をお支払い致します。
＊カメラマンの撮影などもご相談ください。
＊京都などでは、特殊体験（舞妓さん、花魁など）での、屋外の撮影が厳しく規制されていますが、倉敷は自由です。美しい街並みで撮影自由です。
＊インバウンド、本物の結婚式やグループでの花魁道中などでの多人数のご相談にも対応可能。

狐の嫁入り行列

花魁道中

文化体験

お姫様体験（体験時間：約30分）

・老若男女が体験される大人気のドレス体験。
・美術館入館料大人：600円＋体験料1,500円
　団体料金20名以上：大人450円、中高生300円
＊2023,5,23：関西テレビ「よ～いドン！」
＊2023,7,28～7年間配信：Amazonプライム配信「相席食堂」等のメディアの影響で関西のお客様に大人気。
＊旅行会社様に手数料10%をお支払い致します。
＊カメラマンの撮影などもご相談ください。

2023,5,23：関西テレビ「よ～いドン！」

2023.7.28 より7年間配信：相席食堂プライムビデオSP

マリーアントワネット体験（体験時間：約30～120分）

・ドレスを着てカフェプリンセス（いがらしゆみこ美術館併設）の貴族席で、優雅にアフタヌーンティーを召し上がって頂きます。
・ドレス＋アフタヌーンティー　3,850円(税込)
＊旅行会社様に手数料10%をお支払い致します。
＊カメラマンの撮影などもご相談ください。

文化体験・団体様

着物体験・団体様

（着付：約20名様で60分～/体験時間：約30分～）

・着物（はかま）を着て、倉敷美観地区を散策
・3,000円（税込）から、着物の種類により変わります。
・修学旅行、インバウンドの対応も可能です。

＊旅行会社様に手数料10%をお支払い致します。

＊カメラマンの撮影などもご相談ください。

アイドルグループ（プランクスターズ）

台湾からの修学旅行のご一行様

ドレス体験・団体様（着付：1名様で5分～/体験時間：約15分～）

・ドレスを着て、美術館内やカフェプリンセスで写真撮影、飲食などを楽しむ。
・美術館入館料大人：600円＋体験料1,500円
・団体入館料金20名以上：大人450円、中高生300円
・美観地区散策は別途料金。5,000円～
・修学旅行、インバウンドの対応も可能です。

ファッションショー（JAFデーイベント）

倉敷天領祭り（パレード）

美術館見学

●いがらしゆみこ美術館見学（見学時間：15～30分）

・いがらしゆみこの作品原画、グッズ、ラフ画などを展示。
・絶版になったキャンディ❤キャンディなど名作コミックや手塚治虫作品がゆっくり読めます。
・有名漫画家さんのサイン色紙展もここだけ。
＊入館料：大人600円（団体450円）
　　中高生400円（団体300円）

＊旅行会社様に手数料10%をお支払い致します。

＊学芸員が館内案内も致しますのでご相談ください。

原画展示ギャラリー

階段と2Fギャラリーには常時約50点以上の原画や色紙、資料を展示。

入館料が必要です

名作ライブラリー

絶版となったアノ名作や、手塚治虫作品を読むことができます。

入館料が必要です

屋上展望テラス

美観地区が360度展望できる屋上テラスは。美観地区ではココだけ。

入館料が必要です

ミュージアムショップ

1階のショップにはここでしか買えないオリジナルのグッズでいっぱい。

入店無料でお買い物できます

インスタ映えスポット

館内にはキラキラした夢のような撮影スポットがいっぱいあるよ。

入館料が必要です

	大人	中高生	小人	3歳以下
通常料金	¥600	¥400	¥300	¥ 0
団体料金	¥450	¥300	¥200	¥ 0

開館時間 10:00 ▸ 17:00

年中無休で毎日開館しています。

#エモかわいい美術館　#少女漫画の美術館
#エモい美術館　#主人公型体験カフェレストラン

愛と元気に再会できる、少女漫画の美術館　〒710-0054 岡山県倉敷市本町 9-30

いがらしゆみこ美術館 ☎ 086 426 1919

Free WiFi

情報発信をしています。チェックしてみてね！

歴史学習・平和学習

映画「倉敷物語はちまん」（上映時間：103分）

ストーリー

倉敷物語は、明治25年から昭5年の倉敷を中心とした一人の女性藤乃・通称「はちまんちゃん」（倉敷弁で元気な、おてんばさん）の物語。

明治～昭和の倉敷の街が大きく変貌していく中で、地元の偉人、大原孫三郎、石井十次、児島虎次郎、大原孝四郎といった倉敷の礎を築いてきた実在の人物と、架空のはちまんちゃんを中心とした登場人物が織りなす歴史感動ラブストーリー。

歴史学習

明治時代の倉敷の、歴史、民俗、生活などを映画を見ることで学習できます。

平和学習

愛する家族が日露戦争に出兵するシーンがあります。

平和な日本に住んでいて、ロシアやイスラエルの戦争のニュースを見ても実感が湧かない学生たちも、大切な人が戦争に行くことへの怒りや、平和の大切さを実感できます。

プラン（上映時間:103分/ 講話15～30分/応相談）

バス旅行の場合には、倉敷に向かうバスの中でDVDを上映して頂き、美術館到着後２階の特設シアター（学習室）で、監督、出演者などの講話を聞いて頂けます。

・上映時間：103分
・映倫番号：G区分123633
・文化庁AFF2 補助事業活用作品
＊美術館で上映の場合：中高生1人1,500円(美術館入館料含む)
＊バスで上映の場合：DVD3,300円販売
＊ 監督の講話など：無料/入館料別途：大人600円（団体450円）中高生400円（団体300円）

幅最大４メートルのスクリーン

美術館２F特設シアター：50名収容

京都→倉敷の旅・レポート

12月某日
京都から倉敷散策のバスツアーに同乗し、実際に車内で映画を上映した様子のレポート。
※ バスガイドをしているのが監督の三城誠子です。今回はツアー団体様のご好意で、車内映画上映とガイド兼監督として解説をさせて頂きました。

- 9:00　京都某所出発
  車内で、映画の趣旨や簡単なあらすじを説明
  9:30　映画車内上映
  途中トイレ休憩を入れて、103分上映
  上映後、映画に絡めて倉敷の歴史や戦争、風土の解説とガイド

- 13:20　倉敷アイビースクエア駐車場着
  映画の主人公の藤乃役の女優がお出迎え
  主人公と一緒に集合写真・記念撮影

- 13:30　美観地区内で昼食
  自己紹介、映画のお話、一緒に記念撮影
  などして過ごす

- 14:00～　いがらしゆみこ美術館
  美術館内でティータイムと館内見学

- 15:30～　アイビースクエア駐車場出発
  バスに集合したお客様に、藤乃役の
  留奈ちゃんが挨拶。
  バス出発時には得意なダンスでお見送り

- 翌日の車内
  今回の映画は、「倉敷物語はちまん」の前編だったのですが、「続きが見たい」と言うリクエストがあったため、後編はまだ製作していないので、主人公が明治からタイムスリップしてくるスピンオフ「時空を超えた大冒険～はちまんとコロナ～」（30分）を見て頂いた。

乗客様の感想の一部
- 倉敷までの道中で、これから訪れる倉敷の美しい街並みや風景の映画を見て、期待度が増した。
- 美観地区に着くと、撮影した（映画に出ていた）ロケ地を見ることができて感動した。
- 車内のモニターに出ていた主役の人が、バスを降りると待っていてくれたので、びっくりした。
- 映画の前後に、監督がバスガイドのスタイルで、映画の製作秘話や倉敷の歴史について説明してくれてとても良かった。分かりやすかった。本物のバスガイドかと思った。
- 大切な人が、戦争に行って戦死する話に泣いてしまった。学生たちに見せると良いのでは。
- 映画の内容が、倉敷の名物や特産品、歴史上の偉人、出来事など観光にも通じるものが多く、ためになった。岡山県内の景色がたくさん見れた。
- 集合写真の準備をしてくれていて、主役の女の子も一緒に集合写真が撮れて、良い思い出になった。
- 道中を飽きさせない試みが、新鮮で良かった。

造形体験

● ポーセラーツ体験（体験時間：約30分）

　世界でここにしかない、いがらしゆみこのイラストの転写紙を使い、白磁に自由に絵付け体験。

手作り工房ポーセ絵付け体験とは？

白磁に専用の水転写紙を貼付け、820℃の窯で約10時間焼成し絵柄を焼き付けます。一般的には「ポーセラーツ」や「ポーセリン」と呼ばれ、日本を代表する瀬戸焼、有田焼（伊万里）も同じ製法で造られています。

それを手軽に体験できるのが、いがらしゆみこ美術館の「ポーセ絵付け体験」です。担当のスタッフが丁寧にご指導しながら作業を進めますので、初めての方でも安心して体験できます。是非、観光の思い出や学習旅行の一環に体験してください。

・お１人様：2,500 円（税込）※材料費・焼成費用込み
・対象年齢：工作が出来る幼児から、大人向け。
　（小さいお子様には必ず保護者同伴）
・体験場所：併設のカフェ15人（多人数の場合美術館内）
・10時間かけて焼成します。翌日午前中にお渡し可能。
・通常お渡し：宅配便などで配送（別途送料が必要、合梱可）
＊旅行会社様に手数料10%をお支払い致します。

＊その他、倉敷の思い出作りに他のメニューにも対応させて頂きます。お気軽にご相談くださいませ。

710-0054　岡山県倉敷市本町9–30
いがらしゆみこ美術館　（086–426–1919）
株式会社明日絵（運営会社）（086–425–3903）
seiko@aska-planning-design.co.jp